

島駅現地解散。

参加 赤松教授・北西教授・佐々木(令)

助手・院生十五名。岡山大学で石田善人岡大教授、妙善寺で積日学師のご教示をたまわった。

英文学会

(昭和五十年三月三十一日刊 A5判六十
二ページ 定価五百円)

◆修士論文・卒業論文梗概発表会

二月一日(土) 於 三〇八番教室

昭和四十九年度は大学院修士論文に十九名、文学部卒業論文に四十五名の提出者があった。発表後、活潑な質疑応答が交された。引き続き学内食堂に於いて修了者及び卒業者の送別会を行なった。

出席 雲井会長、桜部教授、鍵主・三桐・福島・坂東・白土各助教授、舟橋・古田各助手、木村特研員、野々目特研員、学生四十数名。

日本仏教史学会

◆大学院研究旅行

岡山・広島方面

三月廿九日(土)・三十日(日)

一日行程 国鉄京都駅集合。岡山大学図書館、妙善寺(不受不施派)、宮島口一茶死泊。

二日行程 厳島神社・広島市内見学、広

教育学会

◆卒業論文発表会

日時 二月十日(月)二時～五時

場所 四〇六番教室

出席者 太田教授、大竹助教授、田中講師

他学生二十名。

国文学会

◆『文芸論叢』第4号発刊

『草わかば』と抒情小曲

雅吏 浅野梅堂

『今昔物語集』における法華経信仰

『撰集抄』の信仰態度について

一 発心を中心に――

素材敬語から対話敬語へ

梁元帝「金樓子」攷

〈資料紹介〉淡々遺語

山本 唯一

仲野 良一

水田 紀久

石橋 義秀

沼波 政保

片岡 了

若槻 俊秀

山本 唯一

◆研修旅行

三月六日(木)～八日(土)

松江市を中心に、ラフカディオ・ハーン
の旧居、資料館、および氏の数多くの著
作の舞台となった場所を見学。内藤・山
下各助教授、松田助手、および四回生六
名、三回生一名、二回生一名の計十一名
が参加した。

独文学会

三月六日

昨年四月よりドイツへ留学しておられた
友田孝典専任講師が無事帰国された。